

「台湾における休閒農業の実態と今後」

台湾では1990年代より農業の振興、農村の活性化等を目途に、台湾各地における自然・農業資源・景観・歴史文化等の特性を活かしつつ「休閒農業」（レジャー農業）政策を推進してきている。この「休閒農業」には農園、牧場等の様々なタイプが存在し、それぞれの資源等をもとにした多種多様なレクリエーション活動が展開され利用者の好評を博している。我が国においても、今後の農地や農業の持続的保全はもとより、国民の健康や福祉の向上にあたっての有効な参考事例と言える。



写真：上段は飛牛牧場、下段は九斗村休閒農場（一部は同休閒農場HPより）

【日時】平成25年9月5日（木）17:00-18:30

【場所】日本大学生物資源科学部・本館3階32講義室

【演者】蔡 龍銘 教授（中国文化大学）

【司会】島田正文 教授（日本大学）

【対象】学生・教職員・一般

日本語講演

申込不要・参加無料

●主催/お問い合わせ：日本大学生物資源科学部国際地域研究所
TEL (0466) 84-3871/ FAX (0466) 84-3875